YMNだより

平成２６年９月１５日　第５号
発行 やまがたメイカーズネットワーク
（略称：YMN 代表　大津　清）
山形電波工業高等学校内 YMN 事務局

科学の祭典に3Dプリンターを展示

去る８月９日（土）午前１０時から霞城セントラルにおいて「2014 青少年のための科学の祭典 in 山形」が行われ、「これが話題の３ D プリンターだ！」のテーマのもとに展示・実演を行いました。来場者は４３５名で、展示ブースは大盛況となりました。当日は、山形県マークの入ったペンダントと資料を配付しました。
ご協力をいただきました皆さんに感謝申し上げます。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

寺津小学校に3Dプリンターを寄贈

去る９月４日（木）午後２時よりに天童市立寺津小学校で３ D プリンター研修会を行い、手作りの３ D プリンターを贈呈しました。
５年生と６年生に３ D プリンターの仕組みの説明や実演を行いました。皆さん、大変興味・関心をもって特別授業に臨んでくれました。
今後、山形県教育センターと連携して、教育における３ D プリンターの活用について研究していきます。手作りの３ D プリンターを順次、下記の県内７校に寄贈していきます。どんな実践が行われるか、とても楽しみです。
今後ともご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

「教育における3Dプリンター活用に関する研究」の紹介

山形県教育センターでは３ D プリンターサポート事業を行っており、このたび「教育における３ D プリンター活用に関する研究」を実施することになりました。内容の概要は下記のとおりです。３ D プリンターは YMN が寄贈して、教材製作や機器の取扱等については県教育センターや学校などと連携して支援をしていきたいと思います。皆さん、よろしくご協力をお願い申し上げます。

①目的　教育 ICT にお一つのツールとして、これからの「ものづくり教育」や「情報モラル教育」への示唆を得るとともに、３ D プリンターを活用した学びの可能性を探る。

②研究期間　平成２６年１０月１日～平成２７年３月３１日

③研究内容
- ●わかる授業を展開するための教材・教具の製作・開発の在り方
- ●思考・判断・表現力を育むための創造的な教育活動の在り方
- ●これからの「ものづくり教育」と「情報モラル教育」の在り方
- ●３ D プリンターを学校に導入・活用する際のサポート体制や教員研修の在り方

④実践協力校（７校）

小学校	天童市立寺津小学校	鶴岡市立朝暘第三小学校
中学校	山形市立第三中学校	新庄市立新庄中学校
高等学校	県立米沢興譲館高等学校	県立酒田東高等学校
特別支援学校	県立山形盲学校	

やまがたの”未来”をつくる